

「SF 思考」による未来の情報システム部門の姿・戦略的価値の研究 (クラス 1)

アブストラクト:

本研究の目的は、SF 思考を活用して未来の情報システム部門の姿を描き、その戦略的価値を明らかにすることである。仮説として「SF 思考のフレームワークを応用することで、情報システム部門の長期的な戦略的価値を見出すことができる」と設定した。研究手法として、まず SF ストーリーを作成し、その分析を通じて未来の社会背景や企業の役割を考察した。さらに未来の環境を構造化し、情報システム部門の新たな役割や求められるスキルセットを明確にした。仮説の検証には、作成した未来像やロードマップ、アクションプランを基に、関係者へのインタビューを実施し、その評価を収集した。研究の結果、情報システム部門は未来において「IT をツールとした新規事業開発」などの新たな役割を担うことを例示した。また、そのように情報システム部門の戦略的価値を高めるためのロードマップとアクションプランも提案している。本研究の成果は、情報システム部門が企業の戦略的価値を高めるための新たな思考法と視座を提供し、超長期的な経営計画の策定に寄与するものである。今後の展望として、本研究内で実施した SF 思考の手法を企業内のワークショップに適用し、社員のモチベーション向上やスキル開発に寄与することが期待される。また、経営計画への適用を視野に入れ、より具体的な未来像の描写とその実現に向けた戦略策定が求められる。

キーワード:

SF 思考、戦略的価値、未来像、VUCA、技術進化